

# 高校までの知識・理解が不足している科目

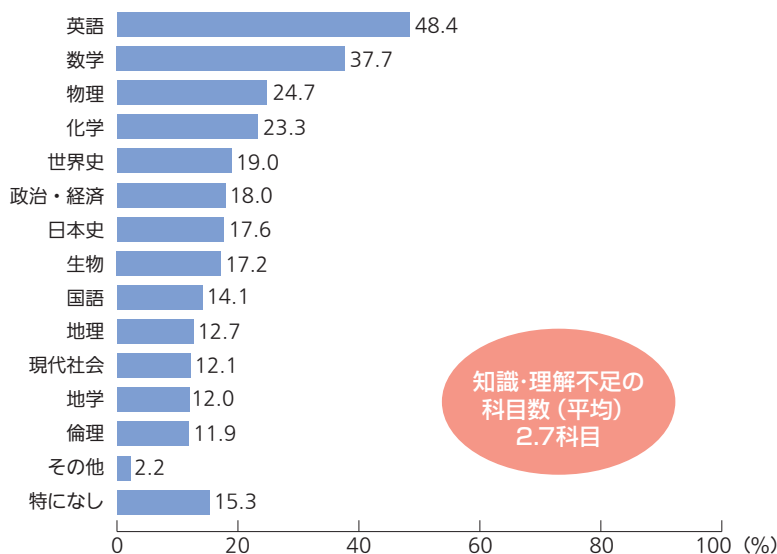
## どの学部系統でも「英語」を不十分と感じている

大学で学ぶ上で、知識・理解の不足を感じている高校までの科目をたずねたところ、全体では「英語」が48.4%でもっとも高く、どの学部系統でも最多である。知識・理解不足の科目として選択された科目数の平均値は2.7科目であり、入試方法別では、「一般・センター入試」受験者で2.5科目、「AO入試」では3.6科目となっている。



あなたが大学で学ぶ上で、高校までの知識・理解が不足していると感じている科目はありますか。あてはまるものすべてをお選びください。

図4 高校までの知識・理解が不足している科目（全体）



注1) 複数回答。

注2) 科目数は「その他」「特になし」を除く科目の選択数。以下表3・表4も同じ。

注3) サンプル数は4,911名。

表3 高校までの知識・理解が不足している上位5科目と科目数（学部系統別）

	人文科学 (749)		社会科学 (1,693)		理工 (937)		農水産 (216)		医・薬・保健 (556)		教育 (261)	
	上位5科目	1 英語	47.3	英語	49.3	英語	50.3	英語	43.1	英語	42.1	英語
	2 数学	37.1	数学	41.2	数学	37.6	化学	42.1	物理	34.9	数学	43.7
	3 世界史	29.9	世界史	21.7	物理	36.1	数学	37.0	化学	27.3	化学	28.4
	4 日本史	25.6	政治・経済	21.0	化学	25.3	物理	35.6	生物	26.6	日本史	28.4
	5 政治・経済	24.7	日本史	19.8	国語	16.5	生物	31.5	数学	25.9	世界史	28.0
知識・理解不足科目数（平均）	3.0 科目		2.7 科目		2.5 科目		2.7 科目		2.2 科目		3.5 科目	

注) 学部系統「その他」は省略している。

表4 高校までの知識・理解が不足している科目数（入試方法別・設置者別）

入試方法別				設置者別	
一般・センター入試 (3,338)	一般推薦入試 (477)	AO入試 (245)	指定校推薦 (573)	国公立 (1,717)	私立 (3,194)
2.5 科目	2.9 科目	3.6 科目	3.1 科目	2.4 科目	2.9 科目

## 英語と数学は入試難易度によって知識・理解不足と感じる割合に大きな差

入試難易度(偏差値)別に知識・理解不足を感じている科目をみると、差異が大きいのは「英語」で、偏差値「60以上」で35.4%であるのに対し、「50未満」では60.7%と25.3ポイントの違いがある。次いで「数学」で、「60以上」が29.2%に対し「50未満」が45.5%と16.3ポイントの差がみられる。「物理」「化学」「国語」も若干違いがみられるが、その他の科目については、入試難易度別の大きな違いはみられない。

図5 高校までの知識・理解が不足している科目(入試難易度(偏差値)別)

